

令和8年度用

改訂新版

社会の新研究

高知県 高校入試情報

令和7年度高知県入試の全体傾向

●大問構成、問題数について

○大問数：地2・歴2・公2の計6問。

○小問数：31問（R6は30問）

○文章記述問題は7問

●出題傾向について

○基本的な知識を問う問題が多い。基本をしっかり押さえておく。

○地理分野では統計資料の情報を読み取って、答えを選択・記述させる問題が出題されている。

★高知県の入試は、『社会の新研究』でバッチリ！

文章記述問題の出題

● 資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

新研究で対策！

● 巻頭の「社会のキホン～記述問題の答え方～」(p. 2～3)と、「文章記述問題はこわくない！」(p. 184～187)で記述問題のポイントがつかめます。

● 「思考力・判断力・表現力を問う活用問題」(p. 194～197)では、複数の資料を用いた問題など、思考力を必要とする問題が練習できます。

歴史の時代関係の問題の出題

● 例年、歴史でおもなできごとの並べかえ問題が出題されているため、テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

新研究で対策！

● 「特集 流れでみる歴史」(p. 114～119)で、同時代のできごとを整理。「ふりかえりチェック 歴史年表編」(p. 120～121)で、すべての時代の流れをつかむことができます。

● 「並べかえ問題に強くなろう！」(p. 190～191)では最新の入試問題で並べかえ問題がしっかり練習できます。

★新研究で出題した高知県の入試問題(令和7年度)

◆p.33 ◆p.59 ◆p.63 ◆p.85 大問2 ◆p.89 大問1 ◆p.109 大問1 ◆p.150 大問1

高知県の入試傾向に完全対応！
新しい『社会の新研究』をお薦めします！



★高知県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野				
	世界の姿		●	●	
	日本の姿	●			
	世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	
	アジア州	●	●		●
	ヨーロッパ州, アフリカ州		●	●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●	●	●
	地域調査の手法			●	
	日本の自然, 人口		●		●
	日本の資源・産業, 世界との結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方	●	●	●	
	近畿地方, 中部地方	●	●	●	●
	関東地方, 東北地方, 北海道地方		●	●	●
	歴史的分野				
	文明のおこりと日本	●		●	●
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●		●
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国		●	●	
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
	現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野				
	現代社会と私たちの生活	●		●	●
	個人の尊重と日本国憲法		●	●	●
	現代の民主政治, 国会	●		●	
	内閣・裁判所, 三権分立	●	●	●	●
	地方自治	●			●
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	●
	財政, 国民生活と福祉		●	●	
	地球社会と私たち	●	●	●	
	分野統合				
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	6
	小問数	29	30	30	31
	記号解答	17	17	16	16
	用語記述	6	7	7	8
	文章記述	6	6	7	7
	作業・作図				